

## 地震災害予測研究会（第10回）議事要旨

日 時：平成25年12月10日(火) 14:00～16:00

場 所：損保料率機構 29階 L1・L2 会議室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 緑川光正 腰原幹雄 林康裕 境有紀

（機構）杉本(リスク業務室長) 市川(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

### 1. 住宅の損壊被害予測手法に関する研究について

A. 研究事業の委託先より、作成した被害関数と地震保険実績との整合性、被害率の地域依存性、地震依存性の検討確認結果などを報告した。

B. 委員から、下記の意見があった。

- 1) 作成した被害関数と地震保険実績との整合性に関して、計測震度よりもRSIの方が整合する理由を整理されたい。
- 2) 作成した被害関数が整合しない場合の原因や、今後の課題について整理されたい。

以 上